

## 2.公務員の試験制度

### □受験資格

概ね**年齢と国籍要件のみ**（一部試験では学歴要件あり／警察官・消防官は身体要件あり）。

出願すれば誰でも受験することができ、**学歴・職歴・性別・年齢などによる有利不利はありません。**

つまり、筆記試験と人物試験の総合評価で合否が決定される、**公平公正な就職試験**と言えます。

#### 参考：令和6年度 特別区I類（事務）

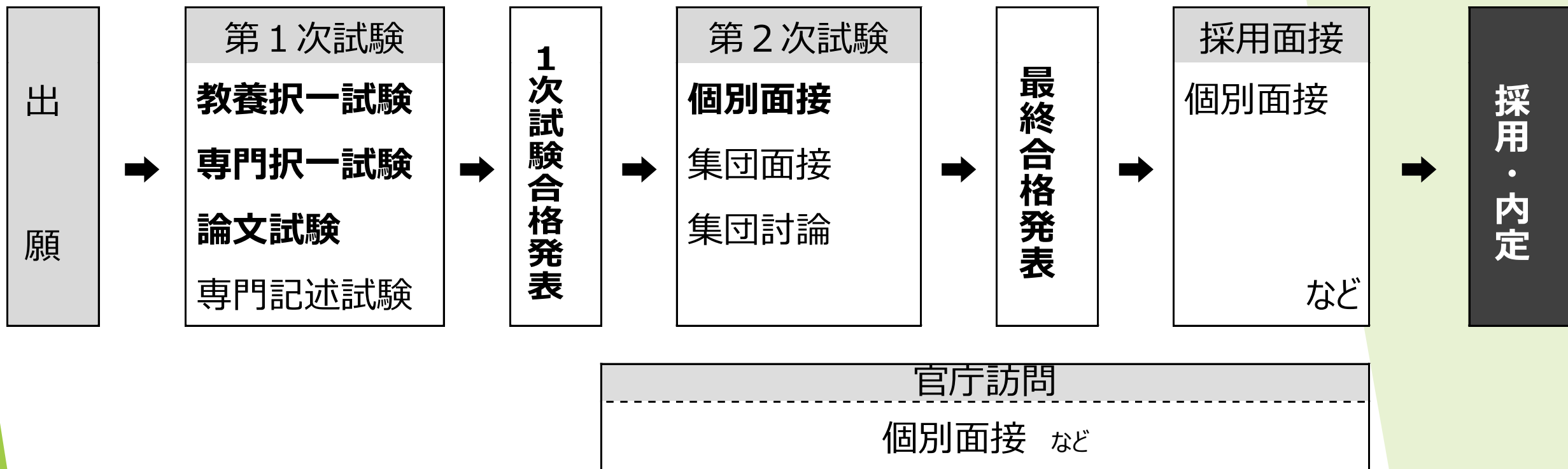
日本国籍を有する人で、次の年齢要件に該当する人

★平成5年4月2日から  
平成15年4月1日までに生まれた人

## 2. 公務員の試験制度

### □ 公務員試験のしくみ

#### 一般的な公務員試験の流れ



※上記は、一般的な公務員試験のモデルケースです。試験実施時期や試験の内容は、自治体・試験種・年度により異なる場合がありますので、受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

# 2.公務員の試験制度

第1次試験日 ～併願受験で万が一のリスクを回避～

TAC 公務員講座

## 令和6年度

3月	9日(土)	参議院事務局総合職
	17日(日)	国家総合職
4月	12日(金)	大阪府行政(～4月25日*1)
	13日(土)	警視庁(第1回)
	20日(土)	自衛隊一般幹部候補生①
	21日(日)	東京都I類B 特別区I類(東京23区) 名古屋市
5月	11日(土)	裁判所一般職(大卒)
	12日(日)	東京都I類A 北海道一般行政A(第1回) 警察官(5月) 東京消防庁(第1回)
	19日(日)	愛知県
	25日(土)	衆議院事務局一般職(大卒)
	26日(日)	国税専門官 財務専門官 労働基準監督官 食品衛生監視員 皇宮護衛官 航空管制官 法務省専門職 海上保安官(大卒) 堺市
	6月	2日(日)
6月	16日(日)	地方上級(県・政令指定都市) 市役所A日程
	22日(土)	自衛隊一般幹部候補生②
	7月	7日(日)
7月	14日(日)	市役所B日程
	9月	10日(火)
9月	15日(日)	東京消防庁(第2回)
	22日(日)	市役所C日程 警察官(9月)
	10月	20日(日)

## 令和5年度

4月	9日(日)	国家総合職
	16日(日)	参議院事務局総合職
	22日(土)	自衛隊一般幹部候補生①
5月	30日(日)	特別区I類(東京23区) 東京都I類B
	13日(土)	裁判所一般職(大卒)
5月	14日(日)	東京都I類A 北海道一般行政A(第1回) 警察官(5月)
	20日(土)	衆議院事務局一般職(大卒)
	6月	4日(日)
6月	11日(日)	国家一般職(大卒)
	18日(日)	地方上級(県・政令指定都市) 市役所A日程
	24日(土)	自衛隊一般幹部候補生②
7月	2日(日)	国立大学法人等
	9日(日)	市役所B日程
9月	17日(日)	市役所C日程 警察官(9月)
	24日(日)	北海道一般行政A(第2回)
10月	22日(日)	神奈川県(秋季チャレンジ)

\*1 テストセンター方式のSPI試験を4月12日(金)～25日(木)の間に受験

\*2 人物試験[自己PR動画]9月10日(火)～24日(火)、SPI試験9月24日(火)～10月21日(月)のうち、指定する3週間程度

# 2. 公務員の試験制度

## 試験種別試験形態

行政事務	国家公務員			地方公務員					法人
	国家一般職 (大卒)	国税専門官 A 財務専門官 労働基準監督官A	裁判所一般職 (大卒)	東京都 I 類B (一般方式)	特別区 I 類 (東京23区)	地方上級 (県・政令市)	市役所 教養+専門型	市役所 教養型 警察官・消防官	国立大学 法人等
教養択一	●	●	●	●	●	●	●	●	●
専門択一	●	●	●	—	●	●	●	—	—
論文	●	—	●	●	●	●	●	●	—
専門記述	—	●	*	●	—	一部あり	—	—	—
面接	●	●	●	●	●	●	●	●	●
集団討論	官庁訪問	—	—	—	—	●	一部あり	一部あり	一部あり

\* 裁判所一般職試験(大卒)は、2025年度より専門記述の出題がなくなります。

「●」 = 実施あり 「—」 = 実施なし

- **教養択一・専門択一・論文試験**対策をしておけば、**採用人数が多い試験種を幅広く併願可**。
- **最低限の学習時間で目指したい場合**：市役所（教養型）や国立大学法人等をメインターゲットにするのもありだが、採用人数が少ない傾向にある点には注意。
- 専門記述試験の対策のベースは、専門択一試験対策。プラスαで必要な知識を補完することで攻略可能。

# 2.公務員の試験制度

教養択一

※ゴシックの数字は必須解答です。

試験種	一般知能分野						一般知識分野											合計 出題数	合計 解答数	解答 時間							
	数的処理			文章理解			人文科学				自然科学			社会科学			他										
	数的 推理	判 断 推 理	空 間 把 握	資 料 解 釈	現 代 文	英 文	世 界 史	日 本 史	地 理	思 想	文 芸 ・ 文 化	数 学	物 理	化 学	生 物 学	地 学	法 律				政 治	経 済	社 会	時 事 ・ 情 報	国 語 ・ 英 語		
国家一般職	4	6	1	3	6	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	30	30	110
国税・財務・労基	4	6	1	3	6	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	30	30	110
裁判所一般職	5	7	2	1	5	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	30	30	140
特別区I類	6	5	4	4	5	4	1	1	1	1	—	—	2	2	2	2	1	1	1	1	1	4	—	48	40	120	
東京都I類B	7	2	3	4	4	4	1	1	1	—	1	—	1	1	1	1	2	1	—	—	—	5	—	40	40	130	
地方上級全国型	6	6	4	1	3	5	2	2	2	—	—	1	1	2	2	1	2	2	3	—	—	5	—	50	50	150	
地方上級関東型	4	5	2	1	3	5	3	3	3	—	—	1	1	2	2	1	2	2	4	—	—	6	—	50	40	120	
横浜市	7	7	2	1	3	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	5	3	—	—	10	—	50	50	150	
市役所 Standard	4	4	4	2	3	3	2	2	1	—	—	1	1	1	2	1	1	1	2	—	—	5	—	40	40	120	
国立大学法人等	5	4	3	1	3	4	2	2	2	1	—	1	1	1	2	1	2	1	2	—	—	2	—	40	40	120	
警視庁警察官I類	5	6	4	2	6	2	2	2	2	2	—	—	1	1	1	1	2	2	1	—	—	4	4	50	50	120	
東京消防庁消防官I類	6	6	2	2	5	1	1	1	1	—	—	2	1	1	1	—	3	1	2	—	—	1	8	45	45	120	

※東京都I類Bは、行政・一般方式の情報です。  
 ※横浜市は、教養試験のみと受験案内にありますが、例年、専門科目（憲法・民法・行政法・経済学・財政学・経済事情・行政学・国際関係など）が、社会科学として出題されています。

- 教養試験のボーダーラインは、概ね6割程度 = **満点は必要ない。**
- 出題数に応じた優先順位（数的処理 > 文章理解 > 社会科学 > 人文科学・自然科学）に従い、学習時間や力の入れ具合を調整、すなわち **学習のメリハリ付けが必要。**

# 2. 公務員の試験制度

専門択一

※ゴシックの数字は必須解答です。

- ※ ゴシックの数字は必須解答です。
- ※ 下記は、2024年度の試験情報を元に作成しています。実際の出題内容とは異なる場合があります（TAC調べ）。
- ※ 東京都 I 類 B は、行政・一般方式の情報です。

試験種	法律系							経済系					政治系						その他							合計出題数	合計解答数	解答時間							
	憲法	民法(総則・物権)	民法(債権総論)	行政法	刑法	労働法	商法	ミクロ経済学	マクロ経済学	財政学	経済事情	経済政策	経済・財政史	労働経済	政治学	行政学	社会学	社会政策	国際関係	社会事情	社会保障	経営学	会計学	労働事情	英語基礎				英語一般	英語商業	情報工学	情報数学	統計学	心理学	教育学
国家一般職	5	5	5	5	—	—	—	5	5	5	—	—	—	5	5	5	—	5	—	—	5	—	—	5	5	—	—	—	—	5	5	80	40	180	
国税専門官A	3	<b>6</b>	3	—	—	<b>2</b>	2	2	6	2	—	—	—	3	—	2	—	—	1	—	6	<b>8</b>	—	—	6	6	—	—	—	—	—	58	40	140	
財務専門官	<b>6</b>	5	<b>8</b>	—	—	1	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	—	—	—	3	—	3	—	—	—	—	6	6	—	—	6	—	6	6	6	—	—	76	40	140	
労働基準監督官A	4	5	4	3	<b>7</b>	—	9	—	4	—	—	—	3	—	—	2	—	—	—	2	—	—	<b>5</b>	—	—	—	—	—	—	—	—	48	40	140	
裁判所一般職	<b>7</b>	<b>13</b>	—	10	—	—	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	30	90	
特別区 I 類	5	5	5	5	—	—	—	5	5	5	—	—	—	—	5	5	5	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55	40	90
東京都 I 類 B	【専門記述】憲法・行政法・民法・経済学・財政学・政治学・行政学・社会学・会計学・経営学の 10 題から3科目選択解答																										10	3	120						
地方上級全国型	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	—	<b>9</b>	<b>3</b>	—	—	—	—	<b>2</b>	<b>2</b>	—	<b>3</b>	<b>2</b>	—	—	<b>2</b>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	40	120	
地方上級関東型	4	6	5	2	2	—	12	4	—	2	1	—	2	2	—	3	3	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	40	120	

※実際の出題内容とは異なる場合があります（TAC調べ）。

- 各科目の専門家になるのではなく、**正解肢を選び出すために必要な知識を身につける**ことが最終目標。
- **専門試験のボーダーライン**は、概ね6割程度 = **満点は必要ない**。
- 出題数に応じた優先順位に従い、学習時間や力の入れ具合を調整、すなわち**学習のメリハリ付けが必要**。



# 2. 公務員の試験制度

## □ 論文試験

社会・経済問題などの一般的な課題について、自分の考えを手書きで論述することが求められます。解答時間は概ね60～80分程度、文字数は800～1,200字程度で、与えられた課題に**的確に答え**、**自分なりの考えやアイデアも盛り込んだ**論理的な文章が書けるかが試されています。

出題例：令和6年度 特別区I類（事務） 論文2

我が国では、いじめ防止対策推進法の施行以降、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校での積極的な認知などによるいじめの早期発見・早期対応が進められてきましたが、不登校などの「重大事態」は増加し、深刻ないじめはあとを絶たない状況です。

いじめといじめによる不登校の解消のために、関係機関と連携し、児童・生徒の声にもしっかりと耳を傾けながら必要な支援を行うことが重要です。このような状況を踏まえ、いじめといじめによる不登校対策について、特別区職員としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 論文試験は満点の6割程度が安定的に取れるようになれば、合格レベル。

2023年合格目標 TAC 公務員講座（地方上級・国家一般職 行政/技術）論文解答用紙①

管理提出校舎名	会員番号	誕生月日	評価
フリガナ (姓)	フリガナ (名)		65 / 100
氏名			

科目	課題番号	課題名	採点者印
論文	1	少子化について (特別区を想定)	

●コピーした解答用紙で提出することはできません。コピー用紙で提出された場合は、消刷を交付せず、お戻しする場合がございます。  
●TACの教材（論文対策テキスト）の「課題 例」に掲載されている課題は非活用させていただきますので、ご注意ください。

コピー不可

(1) 「少子化・高齢化の進行」の背景には、経済状況の悪化や不安定な収入が原因として、子育ての負担が重なり、2019年の所得分布に比べて、若い世代の所得が減少し、所得階層が下向きにシフトしていることが挙げられる。このことから、不安定な収入や若者の就職の見通しの立て難さなどが原因として、少子化が進んでいると考えられる。

(2) 「未婚率の増加」の背景には、男女ともに高学歴化により、結婚の機会を失っていることや、結婚費用や子育て費用の増加などが挙げられる。また、仕事と子育ての両立が困難になり、子育てに負担を感じる人も少なくない。また、若い世代の収入の低下により、結婚を躊躇する傾向も指摘されている。

(3) このような状況を改善するためには、まずは不安定な収入や就業環境の改善が重要である。また、子育て費用の軽減や、結婚費用のサポートなど、若年世代に寄り添った政策の実施が求められる。さらに、リモートワークの推進や、働き方の多様化によるワークライフバランスの向上も、若者の就業環境を改善する上で重要な役割を果たすと考えられる。

**本科生特典！**  
『答案添削は何度でもOK！』

# Column 配点比率

Q. 教養・専門・論文…どれを最優先で勉強するべきですか？

判断材料は、試験案内等で公表されている『配点比率』。

国家一般職（大卒・行政）			
基礎能力	専門択一	論文	面接
2	4	1	2
筆記試験重視の傾向			

地方公務員（例：埼玉県）			
教養択一	専門択一	論文	面接
1	1	1	3
人物試験重視の傾向			

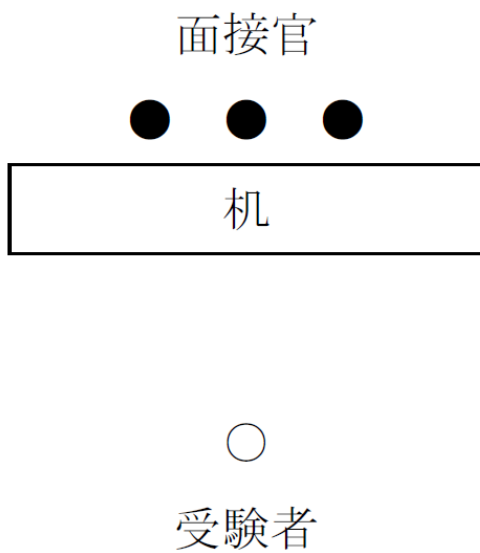
公務員試験は、第1次試験（筆記）合格者だけが第2次試験（人物）に進める…  
つまり、**第1次試験（筆記）対策が最優先**であるということに変わりはありません。



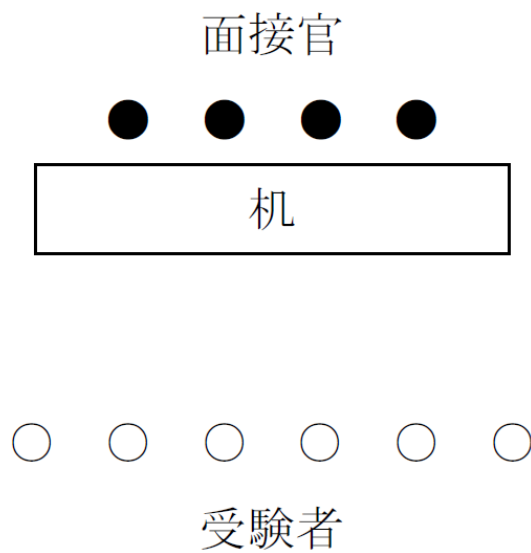
## 2. 公務員の試験制度

□ 第2次（人物）試験 ～過去の情報を元にした的を射た対策で攻略！～

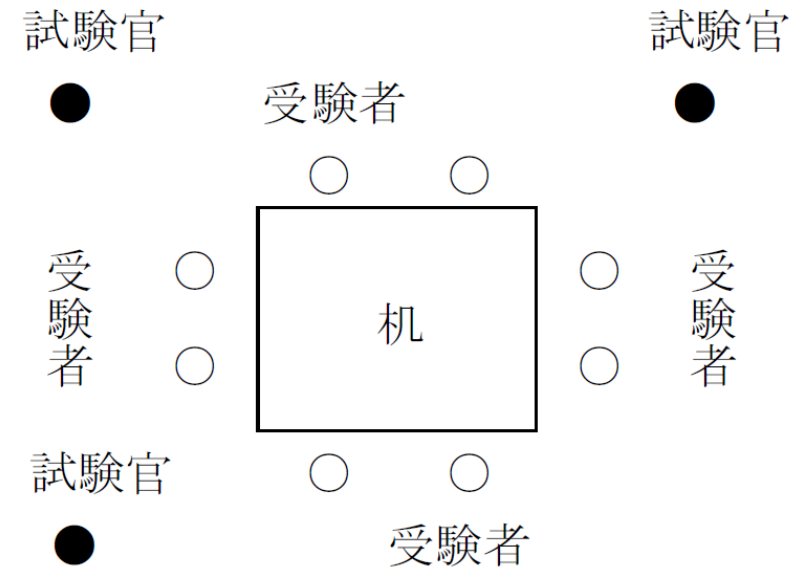
### ④ 個別面接



### ④ 集団面接



### ④ 集団討論



- 個別面接は、ほぼ全ての公務員試験の2次試験以降のどこかの段階で必ず実施される。
- 内容は『志望理由』と『自己PR』が問われる一般的な就職面接で、面接の倍率は民間よりも格段に低い。

# 試験実施状況 国家公務員

国家一般職 (大卒/行政)	採用予定数		受験者		最終合格者数		倍率	
	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年
北海道地域	180	230	769	798	527	457	1.5	1.8
東北地域	250	240	1,103	1,221	550	594	2.0	2.1
関東甲信越地域	660	690	5,484	5,787	1,942	2,098	2.8	2.8
東海北陸地域	330	350	1,595	1,922	653	712	2.4	2.7
近畿地域	430	430	2,221	2,312	816	822	2.7	2.8
中国地域	250	230	1,083	1,071	523	580	2.1	1.9
四国地域	140	130	713	764	299	360	2.4	2.1
九州地域	300	330	1,791	1,994	631	692	2.8	2.9
沖縄地域	70	70	364	449	134	161	2.7	2.8

国家専門職・国会職員	採用予定数		受験者		最終合格者数		倍率	
	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年
国税専門官A	1,000	1,000	8,321	9,555	3,251	3,127	2.6	3.1
財務専門官	150	160	1,277	1,583	527	560	2.4	2.8
労働基準監督官A	170	170	1,186	1,146	336	298	3.5	3.8
衆議院事務局職員(大卒)	若干名	若干名	-	-	4	2	52.3	89.5
参議院事務局総合職(大卒)	15	15	非公表	非公表	19	非公表	非公表	非公表

裁判所一般職 (大卒)	採用予定数		受験者		最終合格者数		倍率	
	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年
札幌高等裁判所管轄	15	15	349	287	119	121	2.9	2.4
仙台高等裁判所管轄	25	35	524	529	149	202	3.5	2.6
東京高等裁判所管轄	140	135	2,953	3,098	917	1,072	3.2	2.9
名古屋高等裁判所管轄	25	30	811	914	178	171	4.6	5.3
大阪高等裁判所管轄	65	80	1,455	1,513	155	294	9.4	5.1
広島高等裁判所管轄	30	25	631	609	153	149	4.1	4.1
高松高等裁判所管轄	15	15	452	462	80	74	5.7	6.2
福岡高等裁判所管轄	60	40	1,180	1,163	228	268	5.2	4.3

# 試験実施状況 地方公務員

都道府県	区分 (行政事務)	採用予定数		受験者		最終合格者数		倍率	
		2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年
北海道	一般行政A(第1回)	160	160	509	641	246	266	2.1	2.4
宮城県	行政	75	40	330	330	93	63	3.5	5.2
千葉県	一般行政A	105	95	571	635	224	175	2.5	3.6
	一般行政B	25	25	118	94	52	41	2.5	2.3
東京都	I類B(行政 一般方式)	555	455	1,413	1,525	932	626	1.5	2.4
	I類B(行政 新方式)	210	174	489	433	296	230	1.7	1.9
神奈川県	行政	140	125	614	616	218	195	2.8	3.2
愛知県	行政I	140	100	1,087	1,225	295	207	3.7	5.9
	行政II	40	30	257	406	71	36	3.6	11.3
京都府	行政A	175	105	351	316	200	141	1.8	2.2
	行政B			45	50	11	4	4.1	12.5
	行政A(10月)			16	22	4	2	4.0	11.0
大阪府	行政	130	110	1,657	1,032	185	169	9	6.1
兵庫県	一般事務職	60	80	377	458	90	110	4.2	4.2
広島県	行政(一般方式)	90	79	342	362	134	117	2.6	3.1
	行政(SPI・アピール方式)	24	21	56	74	27	22	2.1	3.4
福岡県	行政	30	40	296	474	45	45	6.6	10.5

政令市	区分 (行政事務)	採用予定数		受験者		最終合格者数		倍率	
		2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年	2024年	2023年
札幌市	一般事務(行政コース)	185	180	636	807	183	188	3.5	4.3
仙台市	事務	80	65	436	505	89	79	4.9	6.4
さいたま市	行政事務A	110	110	579	645	186	182	3.1	3.5
	行政事務B	30	25	172	206	50	32	3.4	6.4
千葉市	行政A	65	55	359	420	110	112	3.3	3.8
	行政B	8	5	136	134	11	11	12.4	12.2
特別区	I類(事務)	1,312	1,181	6,868	7,668	3,035	3,013	2.3	2.5
横浜市	事務	220	150	1,018	1,451	224	180	4.5	8.1
	春実施枠(事務)	25	20	1,363	1,340	75	57	18.2	23.5
川崎市	行政事務	120	95	654	784	286	193	2.3	4.1
名古屋市	行政	165	110	983	1,473	368	146	2.7	10.1
	行政(教養型)	120	80	737	899	197	98	3.7	9.2
	行政(プレゼン型)	45	30	135	203	61	33	2.2	6.2
京都市	行政(一般方式)	95	110	310	296	89	86	3.5	3.4
	行政(京都方式)	95	70	985	691	105	69	9.4	10.0
大阪市	行政(22-25)	220	180	974	1,129	308	260	3.2	4.3
堺市	事務(一般枠)	75	77	500	893	108	99	4.6	9.0
神戸市	基礎的能力・専門試験方式 (総合事務)	30	40	196	226	31	45	6.3	5.0
	適性検査方式(総合事務)	15	15	455	363	20	11	22.8	33.0
広島市	行政事務(一般枠)	100	80	316	362	135	110	2.3	3.3
	行政事務(SPI枠)	10	-	365	-	11	-	33.2	-
北九州市	行政I(専門択一)	40	40	173	159	45	42	3.8	3.8
	行政I(小論文)	22	20	80	89	23	21	3.5	4.2
	行政(プレゼン)	30	18	200	242	32	25	6.3	9.7
福岡市	行政(一般)	55	55	414	511	69	65	6.0	7.9
	行政(特別枠)	45	45	874	639	69	51	12.7	12.5
	行政(特別枠)早期採用	-	30	-	230	-	25	-	9.2

## 令和7年度試験の注目TOPIC

**秋実施 東京都 I 類 B 採用試験（新方式・第 2 回）が  
21歳（大学 3 年生相当年齢）から受験が可能に！**

**※合格者の採用候補者名簿の有効期間は「3年」**

試験に合格後、大学院進学・留学・民間企業への就職等、  
多様なキャリア選択を経たのちに東京都への就職を希望するなど、  
**最大3年後まで採用希望年度を選択することが可能**

## Column 受験対策予備校 vs 独学

	受験対策予備校	独学
学習効率	<ul style="list-style-type: none"> <li>○頻出論点を中心に、過去試験情報を基にしたカリキュラムで効率的に学習。</li> <li>○疑問点は講師に直接質問して、すぐに解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲教材の選定から学習計画まで、全て自分で管理</li> <li>▲疑問点は、解説や参考書を見ながら自分で解決</li> </ul>
情報力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国の公務員試験の情報が蓄積</li> <li>○最新情報は担任講師が随時提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲各科目を学習しながら、試験の最新情報を自分で探して得なければならない。</li> </ul>
面接対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○面接復元シートなどで、質問事項・雰囲気・形式などの情報は事前に入手可能。</li> <li>○模擬面接で試験種ごとの傾向合わせた的を射た対策をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲面接情報が手に入らず、試験種ごとの的を射た対策ができない。</li> <li>▲実践練習の場が得られず、うまく話せるか不安な状態で本番に臨むことになる。</li> </ul>



本気で公務員試験(大卒程度)に  
**最終合格**したいなら、**TAC・W**セミナー!

上位合格  
 複数合格 **TAC**を

選んで良かった!

速報!

**5,019**名

全国の自治体で最終合格者を輩出!

2024年度 TAC・W 最終合格先

あなたが希望する自治体に出会えますか?

全国の自治体で最終合格者を輩出!



2024年度 TAC・W セミナー公務員講座生<sup>\*1</sup> 公務員試験最終合格先一覧

国家公務員(大卒程度)

2,455名

国家総合職(大卒)	大卒レベル試験	101名
国家総合職(特卒)	特卒レベル試験	23名
国家一般職(大卒)	大卒レベル試験	1,004名
国税専門官	大卒レベル試験	594名
財務専門官	大卒レベル試験	100名
労働基準監督官	大卒レベル試験	30名
外務専門職	大卒レベル試験	57名
裁判所総合職	大卒レベル試験	5名
裁判所一般職(大卒)	大卒レベル試験	470名
衆議院事務局(大卒)	大卒レベル試験	1名
国立国会図書館(大卒)	大卒レベル試験	2名
防衛省専門職	大卒レベル試験	40名
自衛隊幹部候補生	大卒レベル試験	9名
航空管制官	大卒レベル試験	3名
皇宮護衛官	大卒レベル試験	2名
食品衛生監視員	大卒レベル試験	1名
海上保安官	大卒レベル試験	4名
法務省専門職(人間科学)	大卒レベル試験	8名
農林水産省畜産系技術職員	大卒レベル試験	1名

地方公務員(大卒程度)

2,502名

東京都 I 類 A	大卒レベル試験	18名
東京都 I 類 B	大卒レベル試験	346名
特別区 I 類	大卒レベル試験	844名
道府県上級	大卒レベル試験	480名
政令指定都市上級	大卒レベル試験	387名
市町村上級	大卒レベル試験	254名
警視庁警察行政職員 I 類	大卒レベル試験	4名
警視庁警察官 I 類	大卒レベル試験	49名
警察官(大卒)	大卒レベル試験	70名
東京消防庁消防官 I 類	大卒レベル試験	38名
消防官(大卒)	大卒レベル試験	12名
国立大学法人等	大卒レベル試験	46名
独立行政法人	大卒レベル試験	10名
その他公務員		6名

\*1 公務員講座生とは公務員試験対策講座において、同講座に合格するために必要と認められる、講義、演習、論文対策、面接対策等をパッケージ化したカリキュラムの受講生です。単科講座や公開模試のみの受講生は含まれておりません。  
 \*2 同一の方が複数の試験種目に合格している場合は、それぞれの試験種目に最終合格者としてカウントしています。(実合格者数は2,636名です。)  
 \* 2024年11月26日時点で、講座にご参加いただいた方の人数です。